



S.Okada

THE ASAHI HAI FUTURITY STAKES 第77回 朝日杯フューチュリティステークス (GI)

1着 2着 3着 4着 5着
本賞 70,000,000円 28,000,000円 18,000,000円 11,000,000円 7,000,000円
付加賞 1,036,000円 296,000円 148,000円



レース映像は
こちらでご覧
いただけます。

牡・牝、2歳、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 馬齢重量

2025.12.21 阪神 小雨・重 芝1600m (国産)(指定)

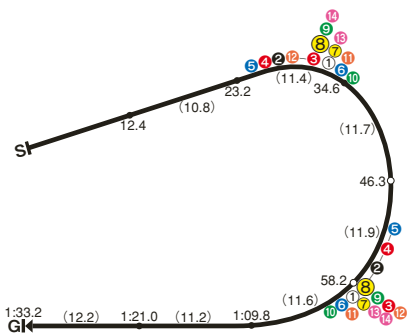
着順	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑧	カヴァレリッツオ	牡	2	56	C.デムーロ	1:33.2	7-8	34.3	482(+4)	3.6②	吉岡辰弥(栗東)	116
2	⑩	ダイヤモンドノット	牡	2	56	C.ルメール	¾	1-1	35.1	472(+4)	8.3⑤	福永祐一(栗東)	114
3	③	アドマイヤクワッツ	牡	2	56	坂井瑠星	1	11-8	34.6	478(±0)	3.1①	友道康夫(栗東)	112
4	⑨	エコロアルバ	牡	2	56	松山弘平	½	7-8	34.7	474(+2)	4.9③	田村康仁(美浦)	111
5	⑬	リアライズシリウス	牡	2	56	津村将秀	2½	4-4	35.4	530(+12)	4.9④	手塚貴久(美浦)	106
6	⑪	グッドピース	牡	2	56	西村淳也	1¼	4-4	35.5	458(-8)	92.2⑩	高野友和(栗東)	103
7	②	ホワイトオーキッド	牡	2	55	北村友一	アタマ	12-12	35.0	428(+6)	124.7⑪	藤原英昭(栗東)	101
8	⑥	タガノアラリア	牡	2	56	F.ジュール	アタマ	2-2	35.7	452(+8)	50.7⑧	西園翔太(栗東)	103
9	⑤	ストームサンダー	牡	2	56	岩田康誠	1	14-14	34.5	460(+2)	240.7⑨	安達昭夫(栗東)	101
10	④	コスモレッド	牝	2	55	藤岡佑介	クビ	13-13	34.8	444(-8)	221.4⑬	北出成人(栗東)	99
11	⑦	コルテオソレイユ	牡	2	56	川田将雅	1¼	4-4	36.0	458(+2)	22.2⑥	佐藤悠太(栗東)	98
12	⑫	カクウチ	牡	2	56	岩田望来	1	2-2	36.4	452(+4)	82.9⑭	小崎 憲(栗東)	96
13	⑭	レッドリガーレ	牡	2	56	吉村誠之助	¾	7-4	36.2	462(-8)	206.0⑫	斉藤崇史(栗東)	94
14	⑭	スベルーチェ	牡	2	56	三浦皇成	アタマ	7-8	36.1	456(-4)	38.6⑦	宮田敬介(美浦)	94

単勝③360円(2½%) 複勝⑧140円(2½%) ⑩210円(5½%) ⑬130円(1½%) 枠連⑥-⑧900円(5½%)

馬連⑧-⑩1,390円(6½%) ワイド⑥-⑩490円(6½%) ⑧-⑩230円(1½%) ⑩-⑫560円(8½%)

馬単⑧-⑩2,280円(10½%) 3連複⑧-⑩-⑫1,290円(3½%) 3連単⑧-⑩-⑫7,510円(20½%)

5重勝⑤⑥⑧⑨⑩⑬⑭730,820円(716票) 対象競走：中山10R/阪神10R/中京11R/中山11R/阪神11R



通過タイム： 600m 800m 1000m 上り： 800m 600m
34.6 - 46.3 - 58.2 46.9 - 35.0

アラカルト

- ・C.デムーロ騎手は朝日杯フューチュリティS初勝利。J R A重賞は25年2勝目、通算16勝目
- ・吉岡辰弥調教師は朝日杯フューチュリティS初勝利。J R A重賞は25年2勝目、通算7勝目
- ・サートゥルナーリア産駒はJ R A重賞通算5勝目

カヴァレリッツォ *Cavallerizzo*

牡 鹿毛 2023.2.28生
北海道安平町 ノーザンファーム生産
馬主・南シルクレーシング 栗東・吉岡辰弥厩舎
馬名意味・曲馬師(伊)。母名より連想

バラダセールARG系 F7

サートウルナーリア 黒鹿毛 2016	ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ レディブラッサム
	シーザリオ 青毛 2002	スペシャルウィーク キロフプリミエールGB
バラディスト 黒鹿毛 2016	ハーツクライ 鹿毛 2001	サンデーサイレンスUSA アイリッシュダンス
	バラダセールARG 鹿毛 2008	Not for Sale
		La Balada

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA M3×S4

INTERVIEW

佐々木淳史 厩舎長(ノーザンファーム空港)

まだまだ強くなると思います

最初の印象としてはトップラインの薄い馬で、運動で成長を促しながら競走馬としての土台となる部分を作っていこうと思いました。力強さが出てほしいと思っていた一方で、フットワークの良さが目立っており、将来は楽しみだなと期待していたのですが、2歳戦からこれほどのレースを見せるとは想像以上です。成長を重ねながら、まだまだ強くなる馬だと思っています。

N.Inaba



前走の雪辱を果たし2歳マイル王へ

前週の2歳女王決定戦とは一転、朝日杯フューチュリティSには4頭の重賞ウイナーが揃い踏み。なかでも無傷の戴冠をかけて挑むデイリー杯2歳Sの覇者アドマイヤクワッツが、一番人気の支持を集めた。しかし勝利を飾ったのはその2着馬カヴァレリッツォ。他の重賞勝ち馬を従え、対抗候補と目されていたサートウルナーリア産駒が接戦に競り負けた前走の雪辱を果たし、2歳牡馬マイル王の座へ駆け上がった。穏やかな好天に恵まれた前日とは打って変わって、早朝から冷たい雨が降り続いた阪神競馬場。1975年(不良)以来、実に50年ぶりに道悪(重)を舞台に争われたレースは、他馬の出力

を窺うように飛び出した京王杯2歳Sの覇者ダイヤモンドノットが主導権を握る。新潟2歳Sを圧勝したリアライズシリウスは4番手集団の外を進み、サウジアラビアロイヤルCを豪快に差し切ったエコロアルバは折り合いに専念しつつ、序盤の好位から中団に位置を下げる。その背後につけたカヴァレリッツォのC・デムーロ騎手が3コーナーでこれに並びかけたのに対し、アドマイヤクワッツは2頭から3馬身ほど離れた後方で末脚を温存した。

快調に飛ばしたダイヤモンドノットは直線に向くとさらに加速し、好位勢を突き放す。残り200m地点でもリードはまだ3馬身。押し切りは濃厚と映ったが、坂の上りで脚勢が鈍ったところへ猛然と襲い掛かってきたのがカヴァレリッツォだった。外へ持ち出したアドマイヤクワッツ、エコロアルバに対し、内を突いた鞍上のリードに添えてパワフルな末脚を繰り出し、粘りに粘る逃げ馬を差し切った。

8月のデビュー戦中京・芝1600mは5馬身差で完勝、続くデイリー杯2歳Sはアタマ差で競り負けたものの、レコードを記録した勝ち馬と同等の能力は示した。この日は初体験の道悪も難なく克服し、前走の雪辱とサートウルナーリア産駒初のG1制覇を果たした本馬。血統、レースぶりからも距離の融通性は高そうで、新年はさらなる飛躍に期待がかかる。

父サートウルナーリア

北海道安平町 ノーザンファーム生産 詳細はP.2参照

母バラディスト

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央19戦3勝

カヴァレリッツォ 本馬(23 牡父サートウルナーリア)中央3戦2勝(朝日杯フューチュリティS^{G1}、デイリー杯2歳S^{G2}2着)獲得総賞金93,624,000円(24 牝父ロードカナロア)
(25 牝父リオンディーズ)

祖母バラダセールARG

亜、仏、首5勝(亜オークス^{G1}、亜1000ギニー^{G1}、ルイスマリアカンボス將軍賞・亜^{G2})、亜3歳牝馬チャンピオン、12年輸入

バラダガール(14 牝父ハーツクライ)中央2勝、ニューバラード ⑧(香取特別)の母

ダンサール(15 牝父ハーツクライ)中央3勝(鹿野山特別)、カマティアノス ⑧(こうやまき賞、共同通信杯^{G3}2着)の母

バラディスト(16 前出)

サトノフラッグ(17 牡父ディーブインパクト)中央3勝(弥生賞ディーブインパクト記念^{G2}、セントライト記念^{G2}2着、エプソムC^{G3}2着、菊花賞^{G1}3着、皐月賞^{G1}5着)、種牡馬

サトノレイナス(18 牝父ディーブインパクト)中央2勝(サフラン賞、桜花賞^{G1}2着、阪神ジュベナイルフィリーズ^{G1}2着、日本ダービー^{G1}5着)

曾祖母ラバラダ La Balada

アルゼンチン産 亜1勝

ラバラカ La Barroca(04 牝父Slew Gin Fizz)亜2勝(バハマ共和国賞^{G3}3着)

リリオベ Liriope(05 牝父Honour and Glory)亜6勝(ベネズエラ賞^{G2}、メキシコ賞^{G3}、アルベアル將軍賞・L、アレナレス將軍賞^{G3}2着、ロテリアナシオナル賞^{G3}2着、ラヴバージェ將軍賞^{G3}3着)

バラダセールARG(08 前出)

リスアニア Lithuania(10 牝父Roman Ruler)亜1勝、**ライマ** Laima(カルロストムキンソン賞・亜^{G2})の母

ルブルース Le Blues(12 牝父Roman Ruler)亜2勝(亜2000ギニー^{G1}、亜ジョッキークラブ大賞^{G1}2着、オールドマン賞^{G3}2着、アルゼンチン共和国大賞^{G1}3着、エストラレスマイル大賞^{G1}3着)

ラヴリーモーメント Lovely Moment(14 牝父Equal Stripes)亜4勝(バセアナ賞^{G2}3着)